

秋厚労ニュース

NO1968号
2021年8月18日
秋田県厚生連労働組合
秋田市山王5-4-2
TEL 018(864)3341
FAX 018(864)3349

労働に関するアンケート実施

看護部・リハ科対象

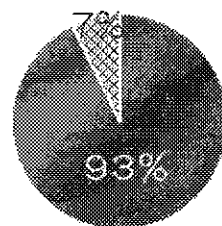
秋厚労は秋闘に向け、労働条件に関するアンケート調査を実施しました。対象の職種は看護部とリハビリテーション科。5月19日に対象職種にアンケート用紙を配布しました。

調査結果を基に秋闘の団体交渉へ

秋厚労は専門部会や中央執行委員会の話し合いの中で問題が上がった内容について看護部とリハビリテーション科を対象に調査を行いました。看護部の調査用紙は看護改善委員会で論議し決定。時間外労働と年次有給休暇に関する調査

給休暇に関する設問に対し選ぶ方式にし、簡単に記載できるよう工夫。リハビリ科は週6日稼働に関する調査でした。

年次有給休暇を取得していますか(図1)



申請できている
全く、1日も申請できていない

看護部

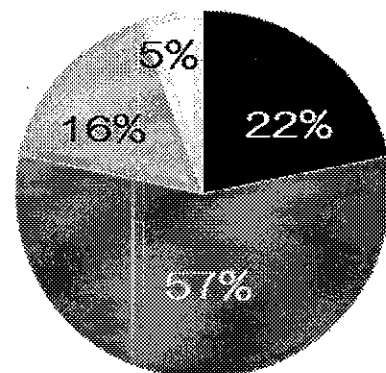
約8割「希望通り年休を

取得できている」

看護部の実態調査では「希望した年次有給休暇を取得できていますか」という問いに対し、約8割が「希望通り取得できている」と回答(右下図2)。傾向として、年次有給休暇は取れるようになったこと、取らせようとしたこと、意識がよくなった印象です。しかし中には「シフトに年休がついていてその通りに請求する」「夏期休暇申請していないのに勝手に休む」「年休の取得方法については課題が残るので今後も検討が必要だ」という声も聞かれました。

リハ科 週6稼働には増員が必要
リハビリ科の調査では週6日稼働している病院と土曜日は一部スタッフのみ出勤の病院とがあり病院ごとの条件が異なります。週6日稼働について患者さんは「土曜日でもリハビリができて嬉しい」「土曜日はゆっくり休みたい」という意見が半々の印象。スタッフからは「土曜日に出勤すると平日に振替休日になるため、患者のリハビリも休ませる場合があるので、結果単位数が変わらない」「自分が休む時は他のスタッフに申し送りをするが、担当が変わることで患者が良く思わないことがある」といった意見が目立ちました。「患者サービスの向上を目的に週6日稼働を行うのであれば、今の人員では不可能。増員が必要」という意見も多数ありました。

希望した時期に年次有給休暇を取得できていますか(図2)



希望、希望通り取得できている(22%)
大体、希望通り取得できている(57%)
殆ど、取得できていない(16%)
全く、取得できていない(5%)

「ハード面整備不足」

看護部、リハビリ科で共通の意見が「ハード面の整備不足」でした。患者記録を入力するパソコンの台数が足りないことが時間外労働の要因にもなっています。このことについても秋闘の団体交渉で交渉します。今後、新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、調査結果を基に各支部と話し合いの機会を設けます。皆さんの調査へのご協力ありがとうございました。